

調査結果（病院回答一覧）

医療圏	医療機関名	病棟名	病床機能報告 (H29.7) での報告状況							追加調査への回答状況				
			医療機能		稼働病床の状況					休棟の始期	休棟中または非稼働の理由 ※スタッフの不足の下は、不足する職種・人数を記載	今後の予定・見込時期等 ※（ ）内は再開時の病床機能	その他自由記載	
					一般病床		療養病床							
			H29.7の機能	6年後予定	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	許可病床数	稼働病床数					非稼働病床数
横浜	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	脳神経センター（3階北病棟）	休棟中	回復期	52	0	52	0	0					0
横浜	横浜医療福祉センター港南	3east	休棟中	慢性期	34	34	0	0	0	0	H29.6～	○スタッフの不足 ・医師:2人 ・看護師:5人 ○利用者の減少	◎H30.4～再稼働済	
横浜		3west	休棟中	慢性期	34	34	0	0	0	0	H29.6～	○スタッフの不足 ・医師:2人 ・看護師:5人 ○利用者の減少	○H32.4頃再開予定 (慢性期)	
横浜	国家公務員共済組合連合会横浜栄共済病院	C2	休棟中	急性期	55	0	55	0	0	0	H20.10～	○分娩休止に伴う小児病棟・産科病棟の休止	○H30.9頃再開予定 (急性期)	
横浜	横浜新都市脳神経外科病院	西館5階SCU	高度急性期	高度急性期	6	0	6	0	0	0	H29.4～	○工事等による一時的な休棟	◎H29.7～再稼働済	
川崎北部	聖マリアンナ医科大学病院	別館6北病棟	高度急性期	高度急性期	45	0	45	0	0	0	H18.1～	○スタッフの不足 ・看護師:28人	○H31.7頃再開予定 (高度急性期)	
川崎北部	医療法人社団晃進会 川崎みどりの病院	1階病棟	慢性期	慢性期	0	0	0	17	0	17	H23.11～	○スタッフの不足 ・看護師:5人 ・介護士:5人 ○利用者の減少	○同法人病院から病床を移動し増床、または、病床返還し運動器リハビリテーション科(Ⅱ)届出のために機能訓練室への改修を検討中	
川崎南部	特定医療法人愛仁会 太田総合病院	HCU病棟	急性期	高度急性期	4	0	4	0	0	0	H27.3～	○スタッフの不足 ・看護師:10人	○看護師が確保できれば今すぐにも再開したい。急性期を行っていく上ではHCU必須と考えている。	
川崎南部	医療法人社団愛成会 京浜総合病院	6階病棟	休棟中	慢性期	41	0	41	0	0	0	H21.2～	○スタッフの不足 ・看護師:20人	○建物老朽化のため移転を検討しているが、適当な場所が見つからない	
相模原	相模原南病院	第4病棟	休棟中	介護医療院	0	0	0	52	0	52	H26.1～	○利用者の減少	○介護療養病床のため、介護医療院への転換等を検討しており、方向性が固まり次第、市担当者で相談していく予定	
相模原	北里大学病院	7N	休棟中	急性期	9	0	9	0	0	0	H26.5～	○工事等による一時的な休棟 ○臨床研修センター業務室等として使用	◎H30.4～再稼働済 (急性期)	
相模原		7S	休棟中	急性期	39	36	3	0	0	0	H26.5～	○工事等による一時的な休棟 ○臨床研修センター病棟として使用	◎H30.4～再稼働済 (急性期)	
相模原	北里大学東病院	5西病棟	休棟中	休棟中	59	0	59	0	0	0		○北里大学病院との機能分化の中で、5西及び5東病棟は、さらに需要が見込まれる回リハ病棟や在宅支援病棟の拡張にあてを予定していた。	○北里大学病院との役割や機能に関する検討を進めた結果、H32年度目途に現在東病院で行っている診療機能を北里大学病院へ移設・統合。移設後の新たな機能は現在検討中。	
相模原		5東病棟	休棟中	休棟中	36	0	36	0	0	0				

調査結果（病院回答一覧）

医療圏	医療機関名	病棟名	病床機能報告(H29.7)での報告状況							追加調査への回答状況					
			医療機能		稼働病床の状況					休棟の 始期	休棟中または 非稼働の理由 ※スタッフの不足の下 は、不足する職種・人 数を記載	今後の予定・ 見込時期等 ※（ ）内は再開時の病 床機能	その他 自由記載		
					一般病床		療養病床								
			H29.7 の機能	6年後 予定	許可 病床 数	稼 働 病 床 数	非 稼 働 病 床 数	許 可 病 床 数	稼 働 病 床 数	非 稼 働 病 床 数					
相模原	JA神奈川県厚生連 相模原協同病院	B5病棟 (GCU)	休棟中	休棟中	12	12	0	0	0	0	0	H29.7～		◎H29.7～再稼働済(急性期)	
相模原	相和病院	2病棟	休棟中	休棟中	0	0	0	0	20	0	20	H26.6～	○スタッフの不足 ・医師(常勤):1人 ・看護師:15人 ・介護士:10人 ○利用者の減少	○医師・看護師・介護士が充足できれば再開可能	病院の承継問題と今後の方針(再開を視野に入れ)について、年内には方向性を整理
横須賀・三浦	聖ヨゼフ病院	4階西病棟	休棟中	回復期	33	0	33	0	0	0	0		○施設老朽化のため。現在新病棟建設中、H32.4頃完成予定。	○H32.6頃再開予定(回復期)	
横須賀・三浦	社会福祉法人日本医療伝道会 総合病院衣笠病院	東館6階病棟(休棟中)	休棟中	回復期	54	0	54	0	0	0	0	H21.4～	○工事等による一時的な休棟	○2023.4頃再開予定(回復期)	
横須賀・三浦	独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター	西上病棟	休棟中	休棟中	41	0	41	0	0	0	0	H20.10～	○利用者の減少	○H30.11を目途に病棟の建替を計画。その際に患者数を鑑み、精神科病床と併せて整理する予定。	
横須賀・三浦	医療法人社団聖ルカ会 パシフィックホスピタル	西3病棟	休棟中	急性期	41	0	41	0	0	0	0		○スタッフの不足 ・看護師:15人 ・介護士:10人	○地域ニーズに応えるため、看護師、介護士の採用活動を強化し、可及的速やかに再開を目指している	
横須賀・三浦	横須賀市立市民病院	中棟4階病棟	休棟中	急性期	41	0	41	0	0	0	0	H26.5～	○利用者の減少	○市立2病院の将来構想策定に着手、この中で今後の方針決定	
横須賀・三浦		東棟3階病棟	休棟中	回復期	50	0	50	0	0	0	0	H20.3～	○スタッフの不足 ・看護師:25人 ○利用者の減少	○H30.11頃再開予定(回復期)	
横須賀・三浦	ふれあい鎌倉ホスピタル	3階・4階病棟	休棟中	急性期	40	0	40	0	0	0	0	-	○工事等による一時的な休棟	○H31.10頃再開予定(急性期)	
横須賀・三浦		障害者病棟	休棟中	慢性期	52	0	52	0	0	0	0	-	○工事等による一時的な休棟	○H31.10頃再開予定(慢性期)	
横須賀・三浦		回復期リハ病棟	休棟中	回復期	20	0	20	0	0	0	0	-	○工事等による一時的な休棟	○H31.10頃再開予定(回復期)	
横須賀・三浦	大船中央病院	西5階病棟	休棟中	急性期	38	38	0	0	0	0	0	H28.8～	○スタッフの不足(看護師:20人)	○H31.4を目途に病棟再編を考えており、より良い療養環境を提供するため、療養病床として再開したい。但し、再開するには、H31.3までに約15名の看護師の確保が必要。	
横須賀・三浦	一般財団法人鎌倉病院	療養病棟	休棟中	回復期	0	0	0	25	0	25	25	H27.5～	○工事等による一時的な休棟 ○病棟再編・建物老朽化	○H33.6頃再開予定(回復期)	建替え後は増床し、地域包括ケア病棟として再開予定
横須賀・三浦	医療法人沖縄徳洲会葉山ハートセンター	B棟病棟	急性期	急性期	6	0	6	0	0	0	0	H25.4～	○スタッフの不足 ・看護師:12人	○2025.4頃再開予定(急性期)	

調査結果（病院回答一覧）

医療圏	医療機関名	病棟名	病床機能報告 (H29.7)での報告状況							追加調査への回答状況				
			医療機能		稼働病床の状況					稼働の始期	休棟中または非稼働の理由 ※スタッフの不足の下は、不足する職種・人数を記載	今後の予定・見込時期等 ※（ ）内は再開時の病床機能	その他自由記載	
					一般病床		療養病床							
			H29.7の機能	6年後予定	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数	休棟の始期	休棟中または非稼働の理由	今後の予定・見込時期等	その他自由記載
湘南西部	独立行政法人国立病院機構神奈川病院	4病棟	休棟中	休棟中	10	0	10	0	0	0	H21.4～	○利用者の減少	○H32.5頃病床返還予定	新棟建設のタイミングにより時期が変わる可能性あり
湘南西部	秦野赤十字病院	3階東病棟	休棟中	急性期	44	35	9	0	0	0	H29.4～	○スタッフの不足(人数記載なし)	○行政と協議しつつ、大学医局を中心に医師の派遣を依頼	
湘南西部	東海大学大磯病院	2 A病棟	休棟中	休棟中	25	0	25	0	0	0	2013.1～	○スタッフの不足 ○改修工事による休棟後、再開しようとしたが、看護師不足により休床。現在は、若手医師・看護助手の不足により再開困難	○若手医師及び看護助手が恒常的に確保できる見込みが立てば再開	このほか、回復期リハ病棟について、H30.4～休棟（収支バランスが悪く、継続するとマイナスが蓄積するため。他病棟や外来収入で恒常的に補うことができる見込みが立てば再開）
県央	社会医療法人ジャパンテイルアライアンス 座間総合病院	HCU病棟	高度急性期	高度急性期	8	0	8	0	0	0	H28.4～	○スタッフの不足 ・医師:3人 ・看護師:8～10人	○医師・看護師の確保・採用ができれば	
県西	独立行政法人国立病院機構箱根病院	6階病棟	休棟中	休棟中	19	0	19	0	0	0	H26.6～	○スタッフの不足・看護師:15人 ○将来的に神経難病緩和ケアを対象とした診療を行う予定があるため、休診	○具体的時期は未定だが神経難病緩和ケアの必要性が医療圏において一層高まり、かつ医療スタッフの確保ができれば近い将来の再開も検討	
県西	神奈川県立足柄上病院	3B病棟	休棟中	回復期	32	0	32	0	0	0	H20.4～	○スタッフの不足・看護師 ○利用者の減少	○3B病棟は、病棟再編により3A病棟と統合し、H29.12から再稼働。 ○振替で4B病棟をH29.12～休棟。 次期中期計画(H32～36)に向けた議論の中で、県の意向も踏まえ検討していく。	
県西	湯河原病院	5病棟	休棟中	休棟中	51	0	51	0	0	0	H29.2～	○利用者の減少	○H32.5に病院の移転建替えを予定	